



学校評価アンケート(後期)の結果をお知らせします

保護者のみなさま、学校評価アンケート(後期)にご協力いただき、ありがとうございました。報告が大変遅くなってしまいましたが、その集計結果をお知らせいたします。

本校の学校運営につきましては、概ね高い評価をいただいております。子どもたちは学校生活において、教職員は業務において、努力しておりますので、大変嬉しく思います。

しかしながら、前期の評価から大幅に数値が下がっている項目が一部あります。学校運営協議会やPTA 役員会において、話題にし、検討したところですが、今後しっかりと検証・改善を重ね、これからの学校運営に生かしてまいります。

★保護者及び生徒の学校評価アンケート(後期)の結果一覧【抜粋】《前期との比較》

○選択肢は「1：当てはまる 2：おおむね当てはまる 3：あまり当てはまらない 4：当てはまらない」の4択です。

○数値は「肯定率(当てはまる+おおむね当てはまるの割合)」を示しています。

○肯定率が8割を切っている数値に斜線の網掛けをしています。

	質問事項	保護者		生徒	
		R5前期	R5後期	R5前期	R5後期
学 校 生 活	1 学校での活動は充実している	88.5	86.2	92.6	92.6
	2 授業が分かりやすい	92.3	72.4	96.3	96.3
	3 授業が楽しい	92.3	100.0	100.0	96.3
	4 学校では敬語など正しい言葉遣いをしている	88.5	96.3	92.6	96.3
	5 学校のルールを守って生活している	96.2	100.0	100.0	100.0
	6 学習や体験によって、将来の夢や生き方について考えることができている	92.3	100.0	88.9	92.6
	7 相手に思いやりのある言葉、感謝の言葉をかけている	96.2	58.6	96.3	96.3
	8 道徳の時間では考え、議論しながら学んでいる	-	-	92.6	96.3
	9 いじめや友人関係などの悩みについて、先生やSCに相談しやすい	100.0	82.8	81.5	88.9
	10 授業などで分かりにくいところがあると個別に声掛けや指導をしてもらえる	96.2	58.6	88.9	85.2
	11 地域の文化や自然などについて学んでいる	96.2	93.1	88.9	85.2
	12 授業や行事などで小学生と交流することは自分の成長に役立つ	96.2	96.3	88.9	88.9
家 庭 ・ 地 域	13 自分に合った学習方法が身に付いている	46.2	93.1	92.6	85.2
	14 朝食を食べて登校している	88.5	62.1	96.3	96.3
	15 家庭で決められた役割を果たしたり、お手伝いをしたりしている	73.1	75.9	70.4	85.2
	16 家庭で学校でのことをよく話している	73.1	89.7	81.5	85.2
	17 地域の方と挨拶を交わしたり、行事やボランティア活動などでふれ合ったりしている	92.3	100.0	92.6	88.9

連携	18	学校は学校の取組や行事、子どもの活動の様子をたよりやHP等で適切に知らせている	100.0	96.3	-	-
	19	学校は地域や保護者の方が教育活動を参観できる機会を設けている	100.0	100.0	-	-
	20	教職員は、生徒・保護者に誠意をもって接している	96.2	100.0	-	-
	21	学習や教育活動について、地域の方が協力的である	96.2	100.0	-	-
	22	学校は、掃除が行き届き、施設整備、環境美化に努めている	96.2	100.0	-	-
	23	保護者や教職員は、PTA活動に積極的に取り組んでいる	96.2	100.0	-	-
	24	学校はコミュニティ・スクールとして地域と協働した学校づくりに取り組んでいる	92.3	100.0	-	-
自分	25	自分にはよいところがある	-	-	88.9	85.2
	26	自分は仲間の役に立っている	-	-	85.2	88.9

今回の学校評価で前期と比較し大幅に低い数値になった項目は、保護者アンケートにおいて、「2 授業が分かりやすい」「7 相手に思いやりのある言葉、感謝の言葉をかけている」「10 授業などで分かりにくいところがあると個別に声掛けや指導をしてもらえる」、生徒アンケートにおいては「13 自分にあった学習方法が身に付いている」などがありました。

保護者アンケートの結果から学校での子どもたちの様子、特に普段の授業での様子が保護者のみなさんに伝わっていないと感じました。学校行事や参観日等には学校にお越しいただいて見ていただけなのですが、普段の授業の様子はなかなか見ていただくことができません。「11 家庭で学校のことをよく話している」の項目の数値は上がっているため、ご家庭で授業のことを親子で話す機会が増えたことが予想されます。お子さんが授業に関して気になることを言えば、保護者として当然不安になると思います。その時はいつでも構いませんので、授業参観していただけたらと思います。

また、本校は全職員で子どもたち一人ひとりのことを見守り、支援している自負があります。是非、気になることがあれば、ご連絡いただき、情報共有して子どもたちを支援していけたらと思います。よろしくお願いたします。

また、「13 自分に合った学習方法が身に付いている」に関しては、保護者のみなさまから高い評価をいただき、嬉しく思います。錦中学校では研修主題を「自律した学びができる生徒の育成～かわり合いの場の設定・ICTの活用・振り返りの充実を通して～」として、研修を重ね、授業改善を進めてまいりました。また、自主学習ノート（変心ノート）や「やまぐちっ子学習プリント」を活用した自律型学習に取り組んだり、タブレットを活用してミライシード（ドリルパーク）に取り組んだりしてきました。ご家庭において、お子さんがどのような学習方法で学習を進めているか、確認できる機会が増えたのではないかと考えます。子どもたちは自分の学び方に厳しくなっていますが、着実に「学習を調整する力」「自ら学ぶ力」が身に付いてきています。

そして、今年度の学校評価アンケートから「25 自分にはよいところがある」「26 自分は仲間の役に立っている」の項目を加えました。小中一貫教育推進協議会の話し合いにおいて、錦中校区の子どもたちは「まじめで何事にも一生懸命取り組むが積極性に欠ける」「自分に自信がもてない」という課題があると多くの教職員が感じていました。その課題を解決するためには「自己肯定感・自己有用感」を高めることがポイントにあると考え、そのことが数値化できるようにこの項目を加えました。後期の学校評価アンケートでは100パーセントに近い数値がでることをめざして、教育活動を進めてまいりましたが、残念ながら横ばい状態となってしまいました。

今後も錦中学校では錦中生に「これからの予測困難といわれる時代を力強く生き抜いていく力」を身に付けさせ、「すてきな大人」へ成長させたいという願いをもって日々の教育活動に取り組んでまいります。いろいろな人たちとの「繋がり」を大切に、「地域連携教育」「小中一貫教育」の推進には一段と重点をおいていきます。保護者のみなさま、地域のみなさま、ご支援・ご協力をよろしくお願いたします。

最後にこれからの錦中生全員にがんばってほしいキーワードを3つ紹介します。①「すてきな大人」②「目配り・気配り・思いやり」③「声出せ 汗出せ 知恵を出せ」この3つのキーワードを校長から発信し、「チーム錦」として取り組んでまいります。これからも錦中学校を見守り、時には意見し、応援していただけたらと思います。